

東総広域水道用水供給事業の業務状況

平成29年度下期

東総広域水道企業団

目 次

第 1	平成 29 年度下期業務状況	1
1	概況	1
(1)	総括事項	1
(2)	業務の概要	1
(3)	工事の概要	1
2	業務量	2
(1)	取水量、送水量及び有収水量	2
(2)	構成団体別有収水量	2
3	経理の状況	3
(1)	予算の執行状況	3
(2)	平成29年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	5
(3)	平成29年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	6
第 2	平成 30 年度予算の状況	9
1	概要	9
2	経理の状況	10
(1)	収益的収入及び支出（消費税込み表示）	10
(2)	資本的収入及び支出（消費税込み表示）	11
3	事業の経営方針	12

第1 平成29年度下期業務状況

1 概況

(1) 総括事項

東総広域水道企業団は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に用水供給するために、施設の耐震化、老朽化施設の再構築等に努めています。

老朽化施設更新事業として電気及び計装設備更新事業を実施し、また、基幹管路の耐震化のため送水管更新計画を策定しました。

(2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、当年度年間送水量の9,210,790^m³に対し、有収水量は9,156,277^m³となり、有収率は99.4%となりました。

(3) 工事の概要

建設改良工事については、中央監視制御設備(薬注設備)更新工事、沈でん池汚泥引き抜き弁更新工事、配水場内電磁流量計更新工事等で約5億6,517万円を執行しました。

保存工事については、中間ポンプ4号修繕工事、沈でん池クラリファイヤー修繕工事等で約7,276万円を執行しました。

2 業務量

(1) 取水量、送水量及び有収水量

区 分	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
取水量	4,711,389	4,600,156	9,311,545
1日最大取水量	31,630	28,161	31,630
1日平均取水量	25,745	25,276	25,511
送水量(A)	4,638,903	4,571,887	9,210,790
1日最大送水量	30,406	27,298	30,406
1日最大送水量記録日	8月25日	1月31日	8月25日
1日平均送水量	25,349	25,120	25,235
有収水量(B)	4,612,138	4,544,139	9,156,277
1日平均有収水量	25,203	24,968	25,086
有収率(B/A)	99.4%	99.4%	99.4%

(2) 構成団体別有収水量

団 体 名	上 期 (m ³)	下 期 (m ³)	計 (m ³)
銚 子 市	870,910	835,910	1,706,820
旭 市	2,984,078	2,974,299	5,958,377
旭	1,861,657	1,886,326	3,747,983
干 潟	351,154	330,344	681,498
海 上	392,959	389,929	782,888
飯 岡	378,308	367,700	746,008
東 庄 町	757,150	733,930	1,491,080
新 堀	394,826	386,151	780,977
小 南	362,324	347,779	710,103
計	4,612,138	4,544,139	9,156,277

3 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

(単位：円)

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
事業収益	1,702,856,000	816,933,230	898,104,085	1,715,037,315	100.7%
営業収益	1,617,880,000	816,664,977	813,217,216	1,629,882,193	100.7%
給水収益	1,613,685,000	814,388,121	811,156,792	1,625,544,913	100.7%
その他営業収益	4,195,000	2,276,856	2,060,424	4,337,280	103.4%
営業外収益	84,976,000	268,253	84,886,869	85,155,122	100.2%
受取利息	200,000	0	295,068	295,068	147.5%
他会計補助金	476,000	0	476,000	476,000	100.0%
長期前受金戻入	84,056,000	0	84,056,263	84,056,263	100.0%
雑収益	244,000	268,253	59,538	327,791	134.3%

支 出

(単位：円)

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
事業費用	1,476,623,000	309,073,633	1,086,581,732	1,395,655,365	94.5%
営業費用	1,402,695,300	293,198,971	1,032,529,687	1,325,728,658	94.5%
原水及び浄水費	688,720,715	258,576,236	372,766,472	631,342,708	91.7%
総係費	97,427,130	34,067,026	44,032,202	78,099,228	80.2%
減価償却費	553,315,000	0	553,054,267	553,054,267	100.0%
資産減耗費	63,232,455	555,709	62,676,746	63,232,455	100.0%
営業外費用	69,927,700	15,874,662	54,052,045	69,926,707	100.0%
支払利息	31,282,000	15,874,662	15,406,345	31,281,007	100.0%
消費税及び地方消費税	38,645,700	0	38,645,700	38,645,700	100.0%
予備費	4,000,000	0	0	0	0.0%

イ 資本的收入及び支出（消費税込み表示）

収 入

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
資本的收入	146,452,000	0	146,452,000	146,452,000	100.0%
企業債	141,000,000	0	141,000,000	141,000,000	100.0%
企業債	141,000,000	0	141,000,000	141,000,000	100.0%
出資金	5,452,000	0	5,452,000	5,452,000	100.0%
出資金	5,452,000	0	5,452,000	5,452,000	100.0%

支 出

（単位：円）

区 分	予算現額	執 行 額			執行率
		上 期	下 期	計	
資本的支出	672,927,000	80,945,810	591,980,887	672,926,697	100.0%
建設改良費	595,671,000	42,552,000	553,118,760	595,670,760	100.0%
建設改良費	588,924,000	36,612,000	552,312,000	588,924,000	100.0%
固定資産取得費	6,747,000	5,940,000	806,760	6,746,760	100.0%
企業債償還金	77,256,000	38,393,810	38,862,127	77,255,937	100.0%
企業債償還金	77,256,000	38,393,810	38,862,127	77,255,937	100.0%

資本的收入額が資本的支出額に不足する額526,474,697円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,123,760円及び過年度分損益勘定留保資金482,350,937円で補てんした。

(2) 平成29年度東総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書 (消費税抜き表示)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,505,134,213		
	(2) その他の営業収益	4,016,000	1,509,150,213	
		<hr/>		
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	594,510,974		
	(2) 総係費	77,150,116		
	(3) 減価償却費	553,054,267		
	(4) 資産減耗費	63,232,455	1,287,947,812	
		<hr/>	<hr/>	
	営業利益			221,202,401
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	295,068		
	(2) 他会計補助金	476,000		
	(3) 長期前受金戻入	84,056,263		
	(4) 雑収益	316,664	85,143,995	
		<hr/>		
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	31,281,007		
	(2) 雑支出	15,199	31,296,206	53,847,789
		<hr/>	<hr/>	<hr/>
	経常利益			275,050,190
	当年度純利益			275,050,190
	前年度繰越利益剰余金			546,109,385
	当年度未処分利益剰余金			<hr/> <hr/> 821,159,575

(3) 平成29年度東総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表 (消費税抜き表示)

(平成30年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		139,852,955	
ロ	建物	680,698,824		
	減価償却累計額	<u>△384,006,150</u>	296,692,674	
ハ	構築物	6,715,418,183		
	減価償却累計額	<u>△3,025,480,104</u>	3,689,938,079	
ニ	機械及び装置	5,442,652,134		
	減価償却累計額	<u>△3,202,096,865</u>	2,240,555,269	
ホ	車両運搬具	7,482,048		
	減価償却累計額	<u>△5,153,538</u>	2,328,510	
ヘ	工具器具及び備品	200,005,510		
	減価償却累計額	<u>△127,205,729</u>	72,799,781	
ト	建設仮勘定		754,692,792	
	有形固定資産合計			7,196,860,060
(2)	無形固定資産			
イ	ダム使用权		4,569,186,514	
	無形固定資産合計			<u>4,569,186,514</u>
	固定資産合計			11,766,046,574

2 流動資産

(1)	現金預金		3,779,843,355	
(2)	未収金		135,785,778	
(3)	貯蔵品		11,093,670	
	流動資産合計			<u>3,926,722,803</u>
	資産合計			<u>15,692,769,377</u>

負 債 の 部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,528,226,254		
	企業債合計		1,528,226,254	
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金	59,211,754		
	ロ 修繕引当金	161,907,219		
	引当金合計		221,118,973	
	固定負債合計			1,749,345,227
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	79,155,911		
	企業債合計		79,155,911	
(2)	未払金		24,478,239	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	12,269,359		
	ロ 法定福利費引当金	2,274,105		
	引当金合計		14,543,464	
(4)	その他流動負債		2,921,684	
	流動負債合計			121,099,298
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 国庫・県補助金	4,091,858,514		
	ロ 受贈財産評価額	45,075,687		
	ハ 工事負担金	545,966,352		
	長期前受金合計		4,682,900,553	
(2)	収益化累計額			
	イ 国庫・県補助金	△2,208,170,767		
	ロ 受贈財産評価額	△9,533,485		
	ハ 工事負担金	△363,406,112		
	収益化累計額合計		△2,581,110,364	
	繰延収益合計			2,101,790,189
	負債合計			3,972,234,714

資 本 の 部

6	資本金		10,762,869,462
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 国庫・県補助金	18,619,000	
	ロ 工事負担金	12,569,648	
	資本剰余金合計		31,188,648
(2)	利益剰余金		
	イ 利益積立金	105,316,978	
	ロ 当年度未処分利益剰余金	821,159,575	
	利益剰余金合計		926,476,553
	剰余金合計		957,665,201
	資本合計		11,720,534,663
	負債資本合計		15,692,769,377

第2 平成30年度予算の状況

1 概況

業務の予定量は、年間総供給量9,377,158 m^3 (対前年度470,458 m^3 5.3%の増)、一日平均供給量は25,691 m^3 としている。

主な建設改良事業は、中央監視制御設備(受変電及び場外計装設備)等更新工事、急速ろ過設備更新工事等を予定している。

経理の状況は、収益的収支、事業収益2,014,130千円(対前年度311,274千円、18.3%の増)に対し、事業費用は2,340,375千円(対前年度650,901千円、38.5%の増)で、380,654千円の純損失を予定している。

また、資本的収支は、資本的収入は193,719千円(対前年度36,267千円、23.0%の増)に対し、資本的支出は813,713千円(対前年度90,208千円、12.5%の増)で、資本的収入額が資本的支出額に619,994千円不足を生じるが、これについては当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額54,409千円、過年度分損益勘定留保資金565,585千円で補てんする予定である。

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

（単位：千円）

区 分	平成29年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業収益	1,702,856	2,014,130	311,274	18.3
営業収益	1,617,880	1,640,236	22,356	1.4
給水収益	1,613,685	1,636,041	22,356	1.4
その他営業収益	4,195	4,195	0	0.0
営業外収益	84,976	82,614	△2,362	△2.8
受取利息	200	250	50	25.0
他会計補助金	476	209	△267	△56.1
長期前受金戻入	84,056	81,966	△2,090	△2.5
雑収益	244	189	△55	△22.5
特別利益	0	291,280	291,280	皆増
その他特別利益	0	291,280	291,280	皆増

支 出

（単位：千円）

区 分	平成29年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
事業費用	1,689,474	2,340,375	650,901	38.5
営業費用	1,642,456	1,558,008	△84,448	△5.1
原水及び浄水費	929,300	844,109	△85,191	△9.2
総係費	97,399	84,708	△12,691	△13.0
減価償却費	553,315	581,219	27,904	5.0
資産減耗費	62,442	47,972	△14,470	△23.2
営業外費用	43,018	43,227	209	0.5
支払利息	31,282	29,805	△1,477	△4.7
消費税及び地方消費税	11,736	13,422	1,686	14.4
特別損失	0	735,140	735,140	皆増
その他特別損失	0	735,140	735,140	皆増
予備費	4,000	4,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（消費税込み表示）

収 入

(単位：千円)

区 分	平成29年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的収入	157,452	193,719	36,267	23.0
企業債	152,000	188,000	36,000	23.7
企業債	152,000	188,000	36,000	23.7
出資金	5,452	5,719	267	4.9
出資金	5,452	5,719	267	4.9

支 出

(単位：千円)

区 分	平成29年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	対前年度比較	
			増 減	率(%)
資本的支出	723,505	813,713	90,208	12.5
建設費	0	8,531	8,531	皆増
水源開発費負担金	0	8,531	8,531	皆増
建設改良費	646,249	726,026	79,777	12.3
建設改良費	636,866	705,629	68,763	10.8
固定資産取得費	9,383	20,397	11,014	117.4
企業債償還金	77,256	79,156	1,900	2.5
企業債償還金	77,256	79,156	1,900	2.5

資本的収入額が資本的支出額に不足する額619,994,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額54,409,000円及び過年度分損益勘定留保資金565,585,000円で補てんした。

3 事業の経営方針

当企業団の経営状況は、公的資金補償金免除繰上償還による企業債利息の軽減並びにその事業効果及び経済性を重視した投資等により、純利益を確保できているものの、人口減少による給水収益の減少、そして、今後予定される老朽化施設に係る維持管理費及び送水管更新計画に基づく更新費用の増大により、平成30年度以降は更に厳しい財政運営が予想されます。

このような状況の中、平成30年度は前年度に引き続き電気及び計装設備更新事業を実施し、送水管更新計画に基づく実施設計業務委託を予定しております。

今後も、更なる事業経営の健全化に向けた取り組みを実施し、将来の財政負担の軽減と資金の確保を図りながら事業の安定経営に努めてまいります。